

における成人教育振興計画の作成とそれの実施促進について指導してきた。

高齢者教室については、教育計画の確立を図り、開設運営学習内容、学習方法等について更に改善と充実を図り、学習効東の向上に努めた。

PTA、婦人団体については、PTA研究調査活動、PTA指導者研究集会、婦人教育指導者研修会・婦人団体指導者研修会を中核として、団体の民主的運営、本質的活動の促進に努め、更に一般行政との密接な連携のもと、団体相互の連携などにより、充実強化と条件の整備を図ってきた。

2 PTA指導者研究集会

(1) 趣 旨

児童生徒の健全な成長を図るため、県教育委員会指定PTAの研究発表等をもとにして、親と教師とが協力して学校及び家庭における教育に関して理解を深めるとともに、児童生徒の校外における生活の指導や地域における教育環境の改善と充実をしていくため、PTAの学習活動のあり方について研究協議をし、PTA活動の充実を図る。

(2) 期日・会場・参加者数

10月1日	双葉郡広野町立広野中学校	452名
10月14日	南会津郡南郷村立大宮中学校	182名
10月23日	東白川郡棚倉町立高野小学校	334名
10月24日	安達郡安達町立安達中学校	464名
10月30日	郡山市立守山小学校	409名
11月10日	いわき市立湯本第一中学校	502名
11月18日	耶麻郡塩川町立塩川中学校	479名
11月14日	福島市・福島県文化センター (福島県高等学校PTA指導者)	261名

(3) 講 師

県北地区会場	全国家庭教育研究協議会会員(都立第四商業高等学校長)	藤田幸寿
県中地区会場	尚志学園日本女子工業高等学校長	佐藤信
県南地区会場	須賀川市教育委員会社会教育課長	須釜守幸
会津地区会場	福島大学教授	佐藤利雄
南会津地区会場	福島県立田島高等学校長	樋口毅
相双地区会場	福島女子短期大学教授	田中平作
いわき地区会場	福島大学教授	佐藤利雄
高等学校研修会	福島民報社常務取締役論説委員長	本多隼男

(4) 助 言 者

県教育庁社会教育主事、指導主事、市町村教育委員会社会教育主事、学識経験者

(5) 研究内容及び方法

① 研究主題

児童生徒を持つ親として、生徒の校外における生活指導や地域における教育環境の改善をよりよくするため、PTAの学習活動はどのようにしたらよいか。

② 方 法

- ア 県PTA研究調査活動の研究発表
- イ 分科会による研究協議
- ウ 全体会による研究協議
- エ まとめ、指導
- オ 講 義

③ 日 程

9:00 9:30 10:00 10:30 12:10 13:00 15:00 16:30 17:20 17:30

受	開	研	研	昼	研	講	全	ま	閉
付	会	究	究	食	究	義	体	と	会
	(オリエンテーション)	発表	協議(分科会)		協議(分科会)		会	め	

3 PTA研究調査活動

(1) 趣 旨

PTAの本質的活動を進めるため、県下7小中学校PTAの主催事業について実践的研究を委嘱し、その成果を管内に発表し、PTAの助長を図る。

(2) 研究委嘱PTA

県北教育事務所管内	安達町立安達中学校PTA
県中教育事務所管内	郡山市立守山小学校PTA
県南教育事務所管内	棚倉町立高野小学校PTA
会津教育事務所管内	塩川町立塩川中学校PTA
南会津教育事務所管内	南郷村立大宮中学校PTA
相双教育事務所管内	広野町立広野中学校PTA
いわき教育事務所管内	いわき市立湯本第一中学校PTA

(3) 研究主題

- ア 児童、生徒の校外指導や地域での教育環境の改善のための活動について
- イ 会員の教養の向上及びスポーツ・レクリエーションに関する活動について

4 PTA指導者国内研修

(1) 趣 旨

県内のPTA指導者を県外に派遣して、PTA活動について実地視察・研究調査を行うとともに、現地のPTA指導者との交流を通じ、社会的視野を広げ、PTA指導者としての資質の向上を図り、本来的なPTA活動の推進を図る。

(2) 派遣日、派遣先、派遣人員

派 遣 日	派 遣 先	派 遣 人 員
9月29日～10月2日	兵庫県	小学校PTA 8名
9月29日～10月2日	三重県	高等学校PTA 8名
10月20日～10月23日	兵庫県	中学校PTA 8名

(3) 研修参加者

県内小学校、中学校、高等学校のPTA指導者で、次の条件をみたす者

- ア 研修後、所属PTAの指導者として活躍が期待される者